

病医院のかかり方について

違いや特徴などをよく理解して

子どものけがや急な病気に

受診の目安となる冊子

子どもの急病やけがのとき、どのようにしたらよいのか。また、医師に受診させるほどの病気なのか。初めての子育てで身近に相談する人もなく、且ころから不安を感じているお父さん、お母さんも多いでしょう。そうした皆さんの役に立つ、

県医師会が発行した『子どもの救急ってどんなとき？ 上手なお医者さんのかかり方』というパンフレットがあります。「熱が出た」「けいれんを起こした」「頭を打った」「誤飲・誤食をした」など、症状別の対処方法がイラスト入りで分かりやすく解説さ



かかりつけ医になんでも相談してみましょう

普段の健康状態などの情報が不可欠 高度な医療を受けられる病院

病院にかかりたいとき、どのように受診したら良いのでしょうか。大病院の待合室で大勢の人たちを見て、とまどったことも多いに違いありません。病院の特徴を知り、上手に受診する方法を考えてみましょう。

体制の整った高度な医療
病院の特徴や役割は次の三点にまとめられます。

専門的で高度な医療が受けられる 緊急時にいつでも対応できる医療体制が整っている
専門治療が終わった後は、身近なかかりつけ医へ術後の経過などを詳細に伝えられる。

こうした特徴が病院にはありますが、多くの人を診察しなければならず、きめ細やかな対応

には限界もあります。

上手に受診するには

まず、近所の医師など、かかりつけ医を受診し「紹介状」を書いてもらいましょう。長年にわたり、診察してきた医師による適切な情報があれば、病状を把握し必要な検査を素早く見いだすなど、的確な診断をより迅速に行えるようになります。

そして、予約を忘れずに。予約なしでは当日受診できない病院もあり、限られた時間で一人ひとりの受診者に十分な診療を確保するために予約は大切です。かかりつけ医と病院との違いを知り、適切な医療を受けられるよう、普段から心掛けておくことが必要ではないでしょうか。



カラフルで分かりやすい内容

れ、大変便利です。
子どもを病院の救急外来へ連

なお、この冊子は七カ月児健診で配布しますが、次のとおり、先着順で百冊配布します。
申し込み＝執務時間内に保健センター（223 8844）へ直接